

平成 29 年 12 月 25 日
エネルギーワークショップ実行委員会

「次世代エネルギーワークショップ 2017 年度」開催(お知らせ)

——参加・熟議型のエネルギー教育学習プログラム——

「次世代エネルギーワークショップ 2017 年度」を次のとおり開催します。

若手社会人編 : 2018 年1月 31 日(水)

学生編 : 2018 年 2 月 20 日(火)・21 日(水)

場所:いずれも上智大学 2 号館 17 階会議室(千代田区紀尾井町 7-1)

主催:エネルギーワークショップ実行委員会

次世代エネルギーワークショップ(WS)は、若手社会人及び大学生が、自分達が社会の主役になる 30 年後(2050 年頃)の日本の「エネルギー選択」をテーマに徹底討議します。

東日本大震災に伴う原子力発電所の事故をきっかけに、長期を展望したエネルギー選択は、日本社会にとって最重要課題といえましょう。また、パリ協定の下、低炭素化に向かう変革の波が押し寄せていますが、この観点からも長期の視野に立ったエネルギー選択の議論は一層重要性を増してきました。

この議論には、国民の参加、特に若い世代の参加が何よりも求められます。

WS では、様々な専門領域・分野から集まった若者達が、将来の日本社会の姿を想定してエネルギー問題と真正面から向き合います。まず、テキストによる学習や専門家によるレクチャーと質疑応答により、エネルギー問題についての基礎的知識を習得し、共有した上で、多様な価値観・意見を有した同世代同士で議論を闘わせ、長期的なエネルギー選択について熟慮して、自ら納得のできる結論を見出し表明します。

本 WS は、2013 年度から 4 年間築き上げてきた経験やノウハウの蓄積の上に立って実施しますが、2017 年度はこれまでの学生対象にとどまらず、若手社会人を対象とします。若者達には、多くの要素が絡み合ったエネルギー問題を様々な観点から考え抜き、意見・価値観が異なる者同士が噛みあった意見を闘わず能力を身につけてもらい、その重要性を実践を通じて学んでもらいます。

主催者の「エネルギーワークショップ実行委員会」は、研究者、NPO、経済界の専門家等により構成されており、事務局は一般社団法人環境政策対話研究所が担っています。

次世代エネルギーワークショップ 2017 年度の開催

	若手社会人編	学生編
日時	2018年1月31日(水) 9:00~18:30(予定)	2018年2月20日(火)・21日(水) 一日目:13:00~18:30 二日目:9:00~16:30(予定)
場所	上智大学2号館17階会議室 (東京都千代田区紀尾井町7-1)	上智大学2号館17階会議室 (東京都千代田区紀尾井町7-1)
参加者	35才以下の若手社会人 エネルギー供給に関わる企業・団体に勤務する人、エネルギー需要(消費)側の企業・団体に勤務する人、その他の様々な分野に属する人、社会人大学院生等	北海道大、東北大、福島大、筑波大、宇都宮大、東邦大、お茶の水女子大、早稲田大、青山学院大、聖心女子大、芝浦工業大、上智大、東京工業大、東京学芸大、東京都市大、慶應義塾大、横浜市立大、都留文科大、金沢大、南山大、名城大、立命館大、京都女子大、大阪大、神戸大、鳥取環境大、岡山大、高知大、九州大 (29大学)
参加者数	約50名	53名

◆ テーマ:「30年後のエネルギー選択を考える」

◆ 実施主体

・主催: エネルギーワークショップ実行委員会

委員長/柳下 正治 (一般社団法人環境政策対話研究所代表理事、
上智大学大学院地球環境学研究科客員教授)

委員/秋元 智子 (埼玉県地球温暖化防止活動推進センター事務局長、
特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉理事)

織 朱實 (上智大学大学院地球環境学研究科教授)

木村 浩 (NPO 法人パブリック・アウトリーチ研究企画部研究統括)

佐藤 真久 (東京都市大学環境学部・大学院環境情報学研究科教授)

藤木 勇光 (電源開発株式会社秘書広報部専任部長)

山下 紀明 (NPO 法人環境エネルギー政策研究所理事・事務局長)

・共催: 一般社団法人 環境政策対話研究所

・後援: 文部科学省、環境省、資源エネルギー庁

特定非営利活動法人 持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)、三井物産株式会

社

・協力: 上智大学、公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)、東京商工会議所、

一般社団法人 日本原子力産業協会、一般社団法人 日本電機工業会、

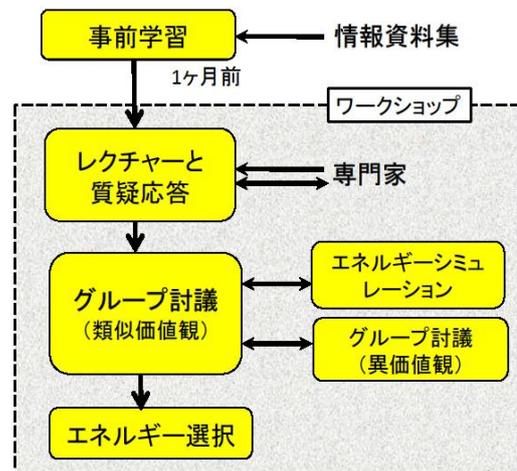
一般社団法人 日本風力発電協会、一般社団法人 太陽光発電協会(申請中)

◆ ワークショップの進め方

ワークショップの中心は、対話であり、「5～8 名程度のグループ討議」を基本とします。参加者が意欲的に持論を発言し、他者の意見に耳を傾け、活発に議論を闘わし、目標に向けて議論を進めます。

ワークショップの流れは図のようになります。

- ① エネルギーに関する事前学習(情報資料集)。
- ② 専門家のレクチャーと質疑応答…エネルギー問題の本質を知り、疑問点の解消を目指します。
- ③ グループ討議…多様な意見や価値観を有する同世代の他者と議論を深め、エネルギー問題を自分ごととして熟慮し、自分の意見を探り求めます。
- ④ エネルギーシミュレーション…討議結果が3E+S(経済効率性、安全保障(安定供給)、環境適合性、安全性)を満たすか等、定量的な検証を試みます。
- ⑤ 自分ごととしてコミットメントできる結論に到達……熟慮と対話を通じた結論を出します。
- ⑥ 発表……グループごとに、結論を発表。



発表……グループごとに、結論を発表。
将来の社会ビジョン、エネルギー選択において大事にした視点、将来のエネルギー需要、省エネに関する検討結果、電源構成、討議において生じた疑問点、討議の論点・争点、残された課題等

◆ ワークショップの円滑な実施

- * 主催者は、公平・公正な運営管理に徹します。
- * 参加者の情報や知識に、できる限りの共通基盤が形成されるよう、エネルギー問題に関する情報資料集(120 ページ)を活用します。参加者にはワークショップの1 か月以上前に送付し、事前学習してもらいます。
- * ワークショップには、エネルギー・環境問題の専門家が同席し、専門知識に関するレクチャーを行うとともに、専門的見地等から助言等を行います。
- * エネルギーシミュレーションを用います。知識学習やグループ討議を通じてたどり着いたエネルギーの選択について、3E+S の視点などに照らした検証や、矛盾点や検討の不足等の確認を行います。

注:シミュレーションは、公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)と独立行政法人 国立環境研究所が共同開発した[2050低炭素ナビ]に、本ワークショップのために微修正・調整を加えたシミュレーションモデルを活用します。

- * 討議は、予め用意された討議手法を用いて、ファシリテーターの進行に従って進めます。

◆ 備考

- ・ 「次世代エネルギーワークショップ(2017 年度)」は、三井物産環境基金の活動助成金を得て、(一社)環境政策対話研究所、多くの研究機関、NPO 法人、関係団体組織の支援・協力・連携の下に実施します。また、プログラムの開発は、実行委員会に結集する研究者と株式会社博報堂合意支援プログラム「わかりあい」及び「博報堂ブランドデザイン」の連携の下に行われました。

- ・ワークショップの結果は、HPなどで公表しますが、発言者が特定されないよう、主催者として責任を持ちます。

◆ ワークショップの傍聴について

傍聴については、会場の都合から、それぞれ最大 20 名とさせていただきます。また、傍聴は、エネルギー・環境分野の教育・研究や人材育成活動に関わっている方等を優先させていただきます。

傍聴希望の方は、電子メールで事前にお申込みください。申込みに際しては、件名を「次世代エネルギーワークショップ傍聴希望」とし、住所、氏名、勤務先、電話番号、メールアドレスを明記の上、「若手社会人編」については 2018 年 1 月 26 日(金)15 時まで、また「学生編」については 2018 年 2 月 16 日(金)15 時までに、下記の問い合わせ先までメールにてお申込みください。

希望の方が 20 名を超えた場合等、傍聴いただけない場合はその旨の連絡を致します。

なお、傍聴に際しては、討議に影響を与えるおそれのある行為は禁止とさせていただきます。静穏な雰囲気の維持に協力頂きます。また、発言者の特定化につながるようなワークショップ後の活動等は一切しないことを旨とさせていただきます。

◆ 取材について

- ・発言内容等により、参加者が特定されることのないよう配慮願います。
- ・カメラ(映像)撮影を行う場合は、冒頭の主催者側の挨拶、オリエンテーション等の場面のみを対象とします。
- ・取材者の傍聴席は、討議の場から少し離れた決められた場所とします。
- ・取材を希望される方は、電子メールで事前にお申込みください。お申込みの際には、件名を「次世代エネルギーワークショップ取材希望」とし、社名(媒体名)、氏名、カメラ(映像)取材の有無、電話番号、電子メールアドレスを明記の上、「若手社会人編」については 2018 年 1 月 26 日(金)15 時までに、また「学生編」については 2018 年 2 月 16 日(金)15 時までに、下記まで、メールにてお申込みください。

■ 問い合わせ先 ■

「エネルギーワークショップ事務局」 柳下・植田・飯野
〒160-0015 東京都新宿区大京町 31-22 エクレール外苑西 202
一般社団法人 環境政策対話研究所内

Tel : 03-6883-8865

E-mail : sophia.ngews@gmail.com